

平成 22 年 3 月 22 日

インド・アジア開発

## Long Way HOME (遠い家路)

女性留保法で会議派は政府提示の新信条で活力が出てきたようだ

女性議席留保法案の上院通過は、国会及び州議会での法手続きの単なる第一歩だったが、会議派と特に会議派 Sonia Gandhi 総裁にとって女性の為の大きな飛躍であった。14 年間の障害と憤懣の後、女性に 33% の議席留保を認める内容の第 108 次憲法改正案が 2010 年 3 月 9 日に上院を通過した。

道を切り開いたものは、UPA 政権に BJP 及び左翼が加わって法案支持したこの党派横断である。指を組んで TV 生放送を注目していたソニアは幸福一杯の表情でメディアの前に現われ「本当にハッピー」を述べた。彼女は女性の権利強化、これは会議派マニフェストの重要課題でもあったのだが、権利強化に左翼と右翼を引きずりこんだのである。

勿論、会議派の駆引き過程で、一部友邦世俗党が離反した。Lalu Prasad Yadav の RJD(民族人民党)、Mulayam Singh Yadav の SP(サマジワジ党—社会主義党)、この 2 党は 26 名の下院議員の閣外協力を撤回すると発表した。最も厄介なのは、最後の段階で突如法案ボイコットを決定した移り気の Mamata Benerjee 女史 (Trinamool Congress) からの脅威である。

この法案を下院で通過させるには、会議派は Trinamool Congress の下院議員 20 名の支持を必要とするだろう。然し、会議派が喪った下院勢力数は、ソニアが「正しい配合」と称する勢力数を勝ち取っている。公約は誇大、実施は不十分と言うのがこれまでの政府だった。

然しながら、悲観論にもめげず女性留保法案成立を追い求めた会議派は、公約面で成果を挙げてきた。上院で Jayanthi Natarajan が述べたように、これは「Sonia Gandhi の人格的な決定」であった。法案が 3 月 8 日に初めて討議に付された時、一部の会議派国会議員は、Mulayam と Lalu 両者の反対は他の法案審議—直近の最も重要な予算案—で彼らの支持を得られなくなると懸念した。

友邦諸党の支持がないと、UPA は上院で少数派に転落するし、下院でも辛うじて過半数である。石油価格値上げに対する BJP の値上げ縮小主張で揉めるだろうと会議派執行部は懸念している。1998 年に僅か 1 票差で政府が潰れたことを皆が思い出していた。首相府は特

に今会期に下院に付される予定に核義務法案(Nuclear Liability Bill)の成否を懸念している。

然し、女性留保案を望んだと同様に、皆が一Benerjee 女史も一政府が潰れないのを望んでいる：州議会選挙が真近な Bihar 州と West Bengal 州は別にして。鉄道相としての Benerjee 女史は鉄道予算審議を控えている。前回の総選挙で蒙った痛手後の体制立て直しに着手したばかりの BJP も亦、総選挙体制に到っていない。UPA に対する不信任案動議提出をちらつかせたものの、多分に同調者不足を見越したのだろうが、Mulayam も Lalu も即座に方向転換した。

会議派、左翼と BJP が女性留保案で協調したように、近い将来に於いてこの三者が同じ綱領を再び協調することはありえないので、国民の支持獲得ゲームが三者の間で始まっている。SP と左翼は石油価格値上げで会議派と対立しているし、以前政権党 BJP が RJD とチームを組んだように、政治的同調者が今会期に出てくる可能性は殆ど無いだろう。左翼と BJP が留保案で顔を並べたが、有権者層を掴んで選挙で有利になるのは会議派だろう。後進カースト Yadav 族の要求に応えないことで少数派の支援投票を失うと懸念する向きに対し、ソニアは「OBCS—Other Backward Castes、やムスリムの女性に切符を渡すのを誰が阻んでいるのか」と指摘している。友邦諸党と留保率 20%に切り下げるなどの妥協すること無く、会議派をして法案推進にした契機はソニアの簡潔な書面であった。

歴史的な第一歩が踏み出された。女性を力付けた以上に、UPA 自身が新しい信条で一政府は実施するのだ一力強くなってきたようだ。政党にとって女性留保問題は、どのような結果になるか判らない旅路の第一歩である。

#### 憲法（法案）改正手順

- \* 上院通過後、下院で三分の二以上の賛成必要
- \* 28 州の州議会中、15 州以上での賛成必要。会議派、左翼と BJP で 18 州を支配。
- \* 下院、州、の承認後、大統領の承認要

全手続終了後、下院 543 議席中 181 議席が女性枠、州議会 4,109 議席中 1,370 議席が女性枠として確定される。

India Today, March 22,2010

By Priya Sahgal

補足：Yadav ラジャスタン東部から UP, Bihar にかけて居住するやや後進的農耕集団。ラージプートの出自を自称。